

衆議院厚生労働委員会ニュース

平成 25.11.12 第 185 回国会第 5 号

11 月 12 日（火）、第 5 回の委員会が開かれました。

1 持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律案（内閣提出第 2 号）

- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）学習院大学経済学部長

介護保険（要支援）利用者

法政大学経済学部准教授

神奈川県立保健福祉大学名誉教授

山梨市立牧丘病院院長

気仙沼市立本吉病院非常勤医師

神戸大学名誉教授

遠藤 久 夫君

渡邊 いつ子君

小黒 一 正君

山崎 泰 彦君

古屋 聡君

二宮 厚 美君

（質疑者及び主な質疑内容）

船橋 利 実君（自民）

- ・社会保障制度改革国民会議における議論の経過及び報告書の取りまとめに当たって配慮した事項について、国民会議の会長代理であった遠藤参考人に伺う。
- ・社会保障制度改革を円滑に進めるための与野党協議の在り方に対する遠藤参考人、小黒参考人及び山崎参考人の見解を伺いたい。

山井 和 則君（民主）

- ・要支援者に対する給付カット・負担増の介護保険制度改革が行われた場合に渡邊参考人の生活状態はどのように変化すると予想されるのか。
- ・要支援者の生活支援について、ホームヘルパーに限らず有償ボランティアで対応できるとの意見に対して渡邊参考人はどのように考えているのか。
- ・介護予防給付を地域支援事業へ移行させると要支援者は低所得者であっても市町村の判断で自己負担割合を高くすることができることに對する渡邊参考人の見解を伺いたい。

上野 ひろし君（維新）

- ・年金制度を積立方式に移行させることが困難である理由とされる保険料の二重負担及び積立金の運用に係る問題に対する小黒参考人の見解を伺いたい。
- ・世代間格差の是正や将来世代に負担を先送りさせないための積立方式への移行等今後の年金制度の在り方に対する遠藤参考人の見解を伺いたい。

高橋 千鶴子君（共産）

- ・都道府県への病床機能報告制度の創設が地域医療提供体制に与える効果について、遠藤参考人の所見を伺いたい。
- ・医療過疎地域では病床機能報告制度の創設及び地域医療ビジョンの策定等の措置だけでは必要な医療提供体制の確保としては不十分であるとの意見に対する古屋参考人の見解を伺いたい。
- ・国民に対する社会保障の責任は国家にあるとされた社会保障制度審議会の1950年勧告と社会保障は自助・自立が基本と考える本法律案とでは社会保障の理念が変化しているが、現在でも国民皆保険制度は維持されていると考えてよいかどうかについて、二宮参考人の意見を伺いたい。

中島 克 仁君（みんな）

- ・古屋参考人が山梨市立の病院で、1年間に訪問する在宅患者の症例数及び看取りの数について伺いたい。併せて、医療過疎地域において介護保険制度が果たしてきた役割及び同制度の課題について古屋参考人の見解を伺いたい。
- ・気仙沼市で非常勤医師として従事した経験から、医療過疎地域における医療と介護の連携の中で古屋参考人が特に重要と考えるポイントについて伺いたい。
- ・年金制度を始めとする社会保障制度が、抜本的な改革を行わず、現在の社会保障制度の延長線上のままで将来的に持続可能な制度と成り得るかどうかについて遠藤参考人、小黒参考人及び山崎参考人の見解を伺いたい。

奥水 恵一君（公明）

- ・単に 65 歳という年齢で区別するのではなく、全世代を通じて支える側と支えられる側とに分ける環境整備とその線引きに対する山崎参考人の見解を伺いたい。
- ・地域包括ケアシステムでは医療・介護・地域サービスが在る中で、患者のニーズに合った支援をコーディネートする役割の重要性に対する古屋参考人の見解を伺いたい。

- ・持続可能な社会保障制度の確立を図るための方針が今回法制化されることの意義について遠藤参考人の見解を伺いたい。